



ポイ捨て缶、ビンも沢山ありました



真剣な顔で作業開始前ミーティング



お疲れさまで〜す、飲物はいかがですか



お上手ですね 草刈機は手なれたもの

じよんさんのお楽しみ日記 63

「砥部ライオンズ清掃奉仕活動」の巻

猛暑続きの今年も砥部ライオンズクラブの清掃奉仕が行われました。この事業は世界ライオンズ奉仕デー（十月八日）の一環として地域の皆さんと一緒にやっているものです。

場所は通谷池周辺ですと言っても皆さんはご存知ないかと思いますが「とべ動物園」と「えひめこどもの城」の中間にあり、春は桜 秋は紅葉のため池（面河ダムの貯水池）で遊歩道が整備されており、「全国ため池100選」に認定されています。

今年も十三グループ、百三名が参加し、遊歩道周辺の草刈りと空き缶空きビンの回収作業を行いました。

皆さん、手慣れた動作で草刈機を操り、使えないところはカマを使って次々と草を束ねていきます。女性や児童、学生の皆さんは空きビンの回収と、草を刈った後の道を清掃していきます。汗をかきながらの作業でしたが二時間もすると見違えるようになりきれになりました。

私は参加したものの農業をした事ありませんし、膝も悪いので残念ながら皆さんの作業を眺めるばかりでした。

参加することに意義があると自分で納得させながら申し訳ない気持ちでいっぱいでしたが、さすが私がライオンズクラブの会長、私に「飲物配り」という天職(?)を与えてくれました。

「お疲れさまです。飲物はいかがですか」昔、読んだマッチ売りの少女を思い出しながらの一日でした。

